

日本学生支援機構  
6月採用者対象  
奨学金  
採用時説明会

# ガクシーの登録について

各種奨学金関係の案内や通知文等を  
奨学金システム「ガクシー」マイページから行います。

奨学金システム



「ガクシー」登録をお願いします

便利な機能

01 チャット機能

02 Web申請

03 オンライン送付（通知文等）



7/14(日)  
まで!!!

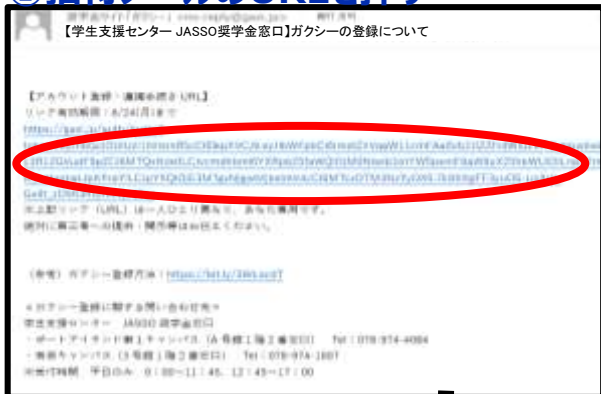


7/1（月）夕方に各自の学校メールアドレス宛に招待メールを送ります！  
タイトル：【学生支援センター JASSO奨学金窓口】ガクシーの登録について

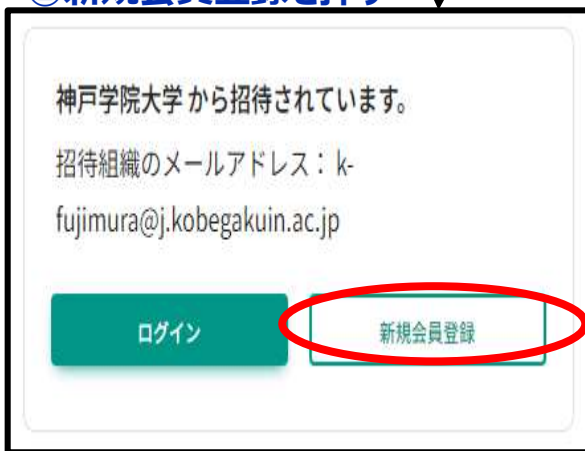
説明会場で配布した案内チラシを見て、手順に沿って登録をしてください

# ガクシーの登録手順まとめ

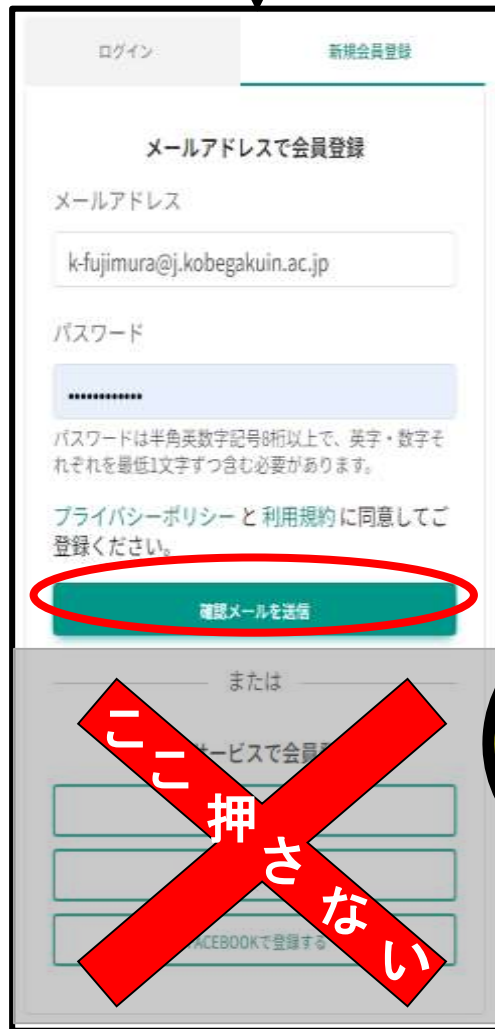
## ① 招待メールのURLを押す



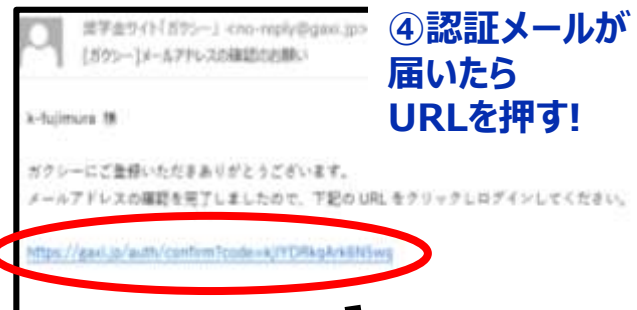
## ② 新規会員登録を押す



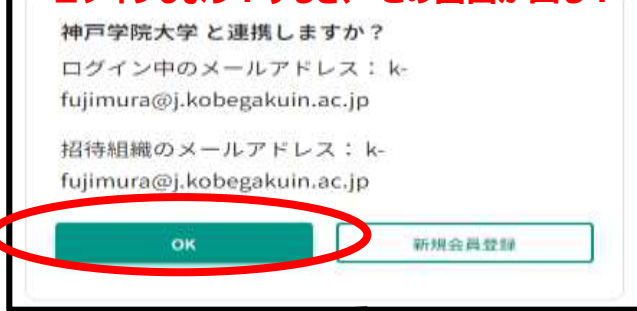
## ③ 自分でパスワードを決めたら 確認メール送信を押す！



## ④ 認証メールが届いたら URLを押す！



## ⑤ 連携しますか？と表示されたら「OK」押す！ ※⑤が表示されない時は①のURLを押して ログインしよう！すると、この画面が出る！



新規会員登録と  
大学との連携が  
できたらアプリDL  
も忘れずに！

## ⑥ ガクシーにログインして 「神戸学院大学」と出てるか確認する！



# ガクシーを登録しないと...

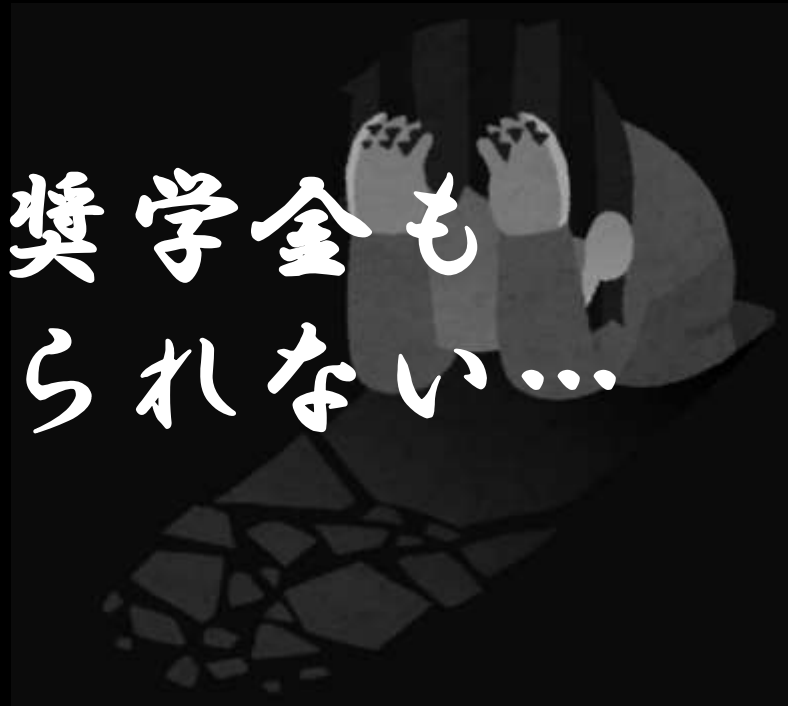
手続き通知が来ない...



手続き漏れで奨学金が止まる



給付奨学金も貸与奨学金も  
授業料減免も受けられない...



# ガクシーの登録について

チラシ裏面の上部にある枠内に、  
ご自身の登録したメールアドレスとパスワードを記入してください。

## 要保管

登録したメールアドレスとパスワードを下の枠内に記入して、  
忘れた時に見返すことができるようにしておきましょう。

**登録メールアドレス**

※大学付与メールアドレスが登録メールアドレスです。

@s.kobegakuin.ac.jp

**パスワード**

パスワードは各自で決めることができます  
※パスワードを忘れても学校では調べられません

# ガクシーの登録について

会員登録が完了したら、  
ガクシーアプリをダウンロードしてください。

アプリをダウンロードする前に、ガクシーの会員登録を完了してください。

iOS (iPhone) はこちら



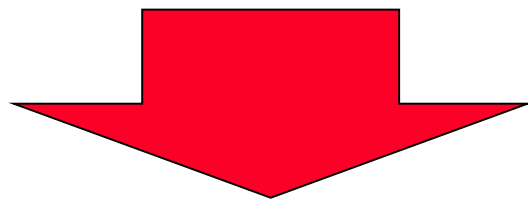
Android (スマートフォン) はこちら



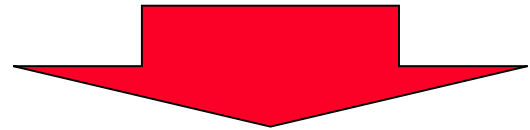
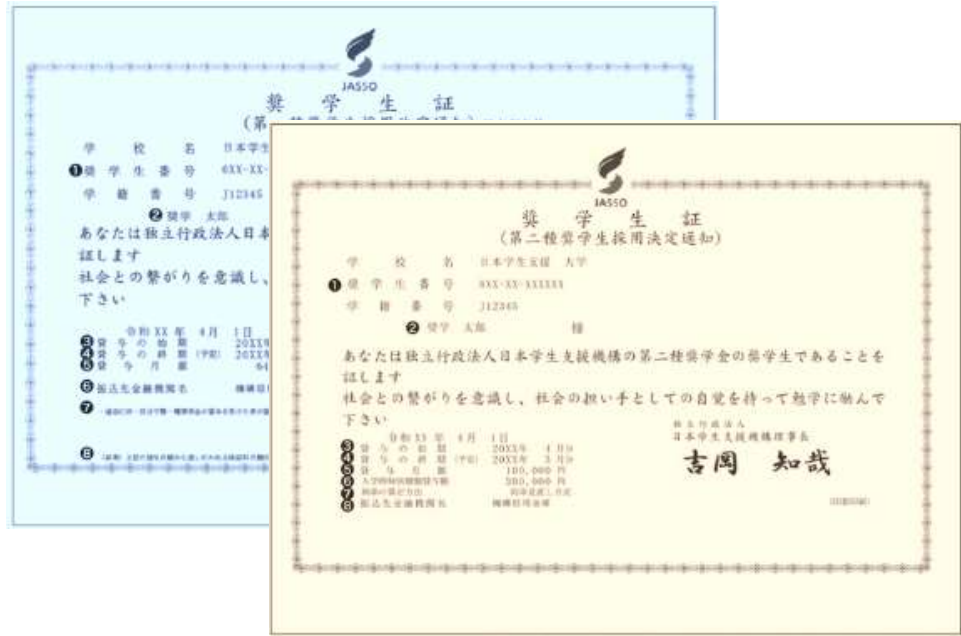
- ① 奨学金採用者の皆さんに  
覚えておいてほしいこと
- ② 今後の手続きや  
手続き書類の提出準備

# あなたが採用になった奨学金

## あなたの封筒に入っている奨学生証を見てください



### 給付奨学金



### 貸与奨学金



# 貸与奨学生に覚えておいてほしいこと

【第二種機関保証】

あなたが『採用になった  
貸与奨学金の種類』と  
「進学届入力時に選択し  
た保証制度」

奨学金の種類

保証制度



ココ！

返還誓約書を  
見てください

今回の手続きでミスをしていない為にも  
この2点を頭に入れて、  
この後の説明を聞いてください。

# 【貸与】配布物

「併用 = 1種・2種両方」という意味

- 1 : 貸与奨学生証 (※併用の人は2枚)
- 2 : 返還誓約書 (※併用の人は2枚)
- 3 : 『貸与奨学生のしおり』(ダイジェスト版)
- 4 : 返還誓約書記載事項訂正届 (※併用の人は2枚)
- 5 : 【貸与奨学金】採用者の手続きについて
- 6 : 返還誓約書類 提出時確認シート
- 7 : あなたの奨学金情報管理シート
- 8 : 日本学生支援機構奨学生の学業成績による適格認定について
- 9 : 【保護者の皆様】卒業までに行う奨学金の手続きについて

★給付奨学金採用者には別途資料を封入しています

ちなみに…

人的保証で、保証人が65歳以上 or 4親等以外の親族の人だけに封入

↳ 返還保証書(※併用の人は2枚)

機関保証を選択した人全員に封入

↳ 保証依頼書(※併用の人は2枚)

- 1 : 給付奨学生証
- 2 : 授業料等減免認定結果通知書
- 3 : 【給付奨学金】採用者の手続きについて
- 4 : 給付奨学生が行う採用後の手続きについて
- 5 : あなたの奨学金情報管理シート
- 6 : 日本学生支援機構奨学生の学業成績による適格認定について
- 7 : 【保護者の皆様】卒業までに行う奨学金の手続きについて

**⚠ 進学届入力時に『自宅外通学』と入力した人だけ封入 ⚠**

**「通学形態変更届(自宅外通学)」が入っています**

# 配布資料の修正をしてください

## あなたの奨学金情報 管理シート

◆あなたの奨学生情報 奨学金手続きをする際に必要となる大切な番号です。

■ 給付奨学金採用者		■ 貸与奨学金採用者	
奨学生番号	5 -04-	第1種奨学生番号	6 -04-
・毎年4月・10月の年2回、在籍報告の入力を行う ・毎年6月・12月に授業料等減免申請書を奨学金窓口に出す		第2種奨学生番号	8 -04-
・毎年12月～1月頃 継続願の入力を行う ⇒在籍報告・継続願の手続きをしないと、奨学金の振込みが止まります。		・毎年12月～1月頃 継続願の入力を行う ⇒在籍報告・継続願の手続きをしないと、奨学金の振込みが止まります。 (次年度分から辞退したい場合も入力手続き必要)	

### スカラネット・パーソナルのユーザーID/パスワードの新規登録について

①スカラネット・パーソナルにアクセスする  
<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>

②「新規登録」をクリックして、「スカラネット・パーソナル利用規約」を確認する

③確認情報を入力して、「送信」をクリックする

④ユーザーID、パスワード、パスワード(確認用)、メールアドレスの4つを自分で設定して入力する

⑤この用紙の「あなたのスカラネットパーソナル ログイン情報 記入欄」に、あなたが設定したユーザーID、パスワードを記入する

⑥最後に「送信」をクリックすれば、新規登録は完了！

登録したものを記入しておく！

### ◆あなたのスカラネット・パーソナル ログイン情報

あなたのスカラネットパーソナル ログイン情報 記入欄	
ユーザーID	
パスワード	

スカラネットパーソナルでは、奨学生番号ごとに下記について各種手続きや詳細情報の確認ができます

- ・在籍報告・継続願の入力
- ・口座振替(リレー) 口座登録・変更手続き
- ・減額返還・返還期限猶予の提出
- ・転居・改氏名・勤務先の変更手続き
- ・在学猶予・在学猶予期間短縮願の提出
- ・各種証明書 発行依頼
- ・繰上返還申し込み
- ・最低返還月額申請(所得連動返還方式選択者)

・毎年12月～1月頃 継続願の入力を行う

⇒在籍報告・継続願の手続きをしないと、奨学金の振込みが止まります。

2024年から給付奨学生の上記手続きがなくなりました。用紙の該当箇所に×印を書き入れてください。

## 全員

① 奨学生として**自覚と責任を持って勉学に励む。**

② **制度を十分に理解し、自分で奨学金手続きを行う**

③ **学校の指示を守り支給中の手続きを遅延なく行う**

## 貸与

① 貸与奨学金は**借りるもの**です。**借り過ぎに注意**してください。

② 奨学金を借りるのも、返すのも皆さんです。

## 給付

① 給付奨学金は**国費が財源**となり、**支給されています。**

**給付奨学金と第1種奨学金が両方とも採用になった場合、併給調整があります。**

支援区分	調整後の第一種奨学金の振込月額	
	自宅	自宅外
第1区分	0円	0円
第2区分	0円	0円
第3区分	21,700円 (20,000円、30,300円)	19,200円
第4区分	29,800円 (20,000円、38,700円)	20,000円、30,400円

**給付奨学金と第一種奨学金を同時に受ける場合、支援区分等に応じて貸与月額が調整されます。注意してください。**

## 採用時説明会（今受けている説明会）

※採用後の注意点について説明を聞き、手続き書類を提出しなければいけない

## 貸与のみ

## 継続説明会（毎年12月頃） ※採用初年度は参加必須

★翌年度に向けた奨学金継続手続きの説明を聞き、全員が継続入力をしないとイケない

## 貸与のみ

## 返還説明会（4年生の10月～11月頃）

★卒業後に奨学金を返還していくための返還手続きを必ずしないとイケない

# 学内情報サービスを見よう！

説明会や書類の提出を含む  
奨学金手続きが必要な対象者には

開催日・提出日などが近づいたら  
時間・場所・手続き方法などを

**学内情報サービスの**  
**「【個人】緊急・重要情報」に**  
**通知を送ります！**

**※来春からは通知先が「ガクシー」に代わります！**



## 手続き ①

### 在籍報告（毎年4月・10月）

**※採用初年度は、10月にあります！**



提出期限までに報告がなく、学校に在籍していることが確認できない場合は、給付奨学金の振込みが止まります。

※期日内に提出がない場合、授業料減免が受けられなくなります。

## 判定 ①

### 適格認定（家計）（毎年10月）



- ・支援区分の変更がある場合は給付月額が変更されます。  
10月以降の支援区分は、スカネット・パーソナルで確認してください。
- ・家計が好転し、収入が増えた場合「支援区分外」になり振込が止まります。
- ・支援区分が変わると、授業料減免の免除額も変わります。

年に1度  
成績判定が  
あります！

## 判定 ②

### 適格認定（学業）（毎年3月末）



- ・1年間の学業成績等を審査し、給付奨学金継続の可否を判断します。
- ・結果によっては給付奨学金の支給が「廃止」や「停止」「警告」となります。  
授業料減免も同様の判定処置となります。

# 給付奨学生に覚えておいてほしいこと

## 支援区分の見直しとは？

毎年10月に  
支援区分見直しあり！

- ① **毎年10月**に学生本人及び生計維持者の経済状況に基づき、  
**給付奨学金ならびに授業料減免の支援区分見直しがあります。**  
※JASSOがマイナンバーから所得情報等を見ていきます。



- ② この時に**採用時の支援区分から変わることがあります。**

- ③ 支援区分が『第3区分』や『支援対象外』となった場合、  
**第1種奨学金の貸与資格があると**  
自動的に貸与月額が振り込まれます。



併給調整で第1種奨学金の振込月額が0円になっても、  
安易に辞退手続きをしないでください。



一度辞退すると第1種の資格を元に戻すことはできません。

# 適格認定(学業)「廃止」判定について

区分	学業成績の基準
廃止	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと。</li><li>2. 修得した単位数（単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位時間数。次に示す「警告」の区分において同じ。）の合計数が標準単位数の5割以下であること。</li><li>3. 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること。</li><li>4. 次に示す「警告」の区分に該当する学業成績に連続して該当すること。</li></ol>

※修得単位数の判定は直近までの累積状況により判定されます

**上記の学業成績を満たさない場合は奨学生資格が「廃止」となります。また、著しく学業成績が悪い場合は、給付奨学金の返還が必要になるので注意してください。授業料減免も同様に減免支援額の返還が必要になります**



# 適格認定(学業)「警告」判定について

区分	学業成績の基準
警告	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること（上記の「廃止」の区分の2. に掲げる基準に該当するものを除く）。</li><li>2. GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること。 （次のア、イに該当する場合を除く） ア 確認大学等における学修の成果を評価するにふさわしく、かつ職業に密接に関連する資格等に十分に合格できる水準にある場合 イ 社会的養護を必要とする者で、確認大学等における学修に対する意欲や態度が優れていると認められる場合</li><li>3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること（上記の「廃止」の区分の3. に掲げる基準に該当するものを除く）。</li></ol>

**※修得単位数の判定は直近までの累積状況により判定されます**

**給付奨学金には「廃止」判定のほかに「警告」判定があります。**

**2年連続で「警告」判定を受けた場合は「廃止」もしくは「停止」と**

**なり、次年度から給付奨学金の支給が止まります。**

**授業料減免も同様に減免支援が止まります。**

## 日本学生支援機構奨学生の学業成績による適格認定について

下記のとおり適格認定（指導）基準をお知らせします。当該年度中に各基準に定められた進級要件や修得単位数を満たしていない者は、奨学金の停止等の処置を受けることになります。各自が日本学生支援機構奨学生としての自覚を持ち、より一層勉学に励んでください。

### 貸与奨学生

#### ■ 廃止基準

- ①又は②の者で、1年以内に進級又は卒業延期の解消が見込めない者。  
 ① 留年者又は履修制限により卒業延期が確定した者（以下の単位数を修得していない者）。  
 ② 当年度の修得単位数が3単位以下の者。ただし留年または卒業延期にならない者は除く。

#### ◆ 廃止処置

継続願提出の年度末をもって、奨学金の貸与を廃止（終了）する。

継続願提出時期	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生	5年次生
栄養学部	進級要件	進級要件	76単位		
法学部	4単位	進級要件	76単位		
経済学部	4単位	31単位	76単位		
薬学部	進級要件	進級要件	進級要件	進級要件	進級要件
人文学部	進級要件	進級要件	進級要件		
経営学部	4単位	31単位	76単位		
総合リハビリテーション学部	理学	進級要件	進級要件	進級要件	
	作業	進級要件	進級要件	76単位	
	社会リハ	4単位	31単位	進級要件	
現代社会学部	4単位	進級要件	76単位		
グローバル・コミュニケーション学部	進級要件	42単位	進級要件		
心理学部	4単位	進級要件	76単位		

#### ■ 停止基準

廃止基準相当の者で、1年以内に進級または卒業延期の解消が見込める者。

#### ◆ 停止処置

継続願提出の翌年度1年間は奨学金の貸与を停止する。面談指導により修学を促し、奨学金の

### 給付奨学生（修学支援新制度）

#### ■ 廃止基準

- ①～③のいずれかに該当する者（①・②は下表の単位数未満の者）。ただし、やむを得ない事由※1が認められる者は除く。  
 ① 留年者又は履修制限により卒業延期が確定した者。  
 ② 修得した単位数の合計数が標準単位数の5割以下である者。  
 ③ 「警告」の成績基準に連続して該当する者。（ただし停止基準に該当する場合を除く）  
 ※1 やむを得ない事由：傷病、災害等  
 ※2 標準単位数 = [修了要件単位数/修業年限] × [在学年数]

#### ◆ 廃止処置

継続願提出の年度末をもって、奨学金の支給を廃止（終了）する。  
 1年次生で当該年度の修得単位数が3単位以下の者は、奨学金の返還が必要。

継続願提出時期	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生	5年次生
栄養学部	進級要件	進級要件	76単位		
法学部	16単位	進級要件	76単位		
経済学部	16単位	32単位	76単位		
薬学部	進級要件	進級要件	進級要件	進級要件	進級要件
人文学部	進級要件	進級要件	進級要件		
経営学部	16単位	32単位	76単位		
総合リハビリテーション学部	理学	進級要件	進級要件	進級要件	
	作業	進級要件	進級要件	76単位	
	社会リハ	16単位	32単位	進級要件	
現代社会学部	16単位	進級要件	76単位		
グローバル・コミュニケーション学部	進級要件	42単位	進級要件		
心理学部	16単位	進級要件	76単位		

#### ■ 停止基準

2回目の警告となった時の警告事由が「GPA等が学部等における下位1/4の範囲に属する場合」のみに該当する場合は廃止とせず停止とする。

#### ◆ 停止処置

継続願提出の翌年度1年間は奨学金の給付を停止する。停止中の成績の状況により、復活又は廃止とする。

今日配付した資料の中に成績基準が書かれた資料があります。進級要件等は「履修のてびき」で確認しておきましょう。

貸与奨学金も1年間の学業成績等を審査し、  
奨学金継続の可否を判断します。  
結果によっては「廃止」や「停止」となり、  
次年度から奨学金の貸与が止まります。

廃止

学業成績が次のいずれかに該当する者

- (1) 卒業延期が確定した者又は卒業延期の可能性が極めて高い者
- (2) 当年度の修得単位（科目）数が皆無の者又は極めて少ない者

次のいずれかに該当する者

- (1) 「貸与奨学金継続願」を提出しなかった者（以下省略）
- (2) 在学学校で退学・除籍の処分を受け学籍を失った者（ただし、授業料未納による退学・除籍処分は、異動（退学）として取り扱うものとする。）
- (3) 学校内外の規律を著しく乱し、貸与奨学生の資格を失わせることが適当である者
- (4) その他、貸与奨学生としての責務を怠り、特に貸与奨学生として適当でない者

停止

学業成績は廃止該当者と同じであるが、成業の見込みがある者

廃止に該当しない者のうち、次のいずれかに該当する者

- (1) 停学その他の処分を受けた者
- (2) 学校内外の規律を乱し、貸与奨学金の交付を停止させることが適当である者（不起訴処分の場合に限る。）

あなたに関する登録情報（氏名・振込口座など）の変更や、貸与奨学金の増額・減額、休学・退学による学籍異動などがある場合、必ず奨学金窓口で手続きを行ってください。

特に、給付奨学生で通学形態に変更がある方（自宅→自宅外、自宅外→自宅）も忘れずに届け出てください。



上記の事由等が発生した場合、必ず奨学金窓口に相談に来てください

※手続きを行う場合は、提出期限があります。

## 奨学金は、原則、毎月11日に振り込まれます

※振込日が金融機関の休業日（土日祝日）にあたる場合は、その前営業日となります。

区分	振込日	区分	振込日	区分	振込日
4月分	4月19日（金曜日）	5月分	5月16日（木曜日）	6月分	6月11日（火曜日）
7月分	7月11日（木曜日）	8月分	8月9日（金曜日）	9月分	9月11日（水曜日）
10月分	10月11日（金曜日）	11月分	11月11日（月曜日）	12月分	12月11日（水曜日）
1月分	1月10日（金曜日）	2月分	2月10日（月曜日）	3月分	3月11日（火曜日）

**【覚えておいてください】毎年、4・5月は振込日が遅いです！**



# 返還誓約書 の提出準備

各自の「返還誓約書」を見ながら  
説明を聞いてください

# 返還誓約書の内容確認

：みんなが自分で入力した内容

期限ギリギリや理解せずに入力した人は  
印字内容にミスがないかきちんと確認!

**①** 【第二種機関保証】 返還誓約書 (※個人信用情報の取扱いに関する同意書)

**POINT**

**②** 借付金額 ¥ 2 4 0 0 0 0 0 0

**③** 貸主(本人) 氏名 (英学 太郎) 〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

**④** 令和 4年 4月 1日

貸付条件(予定)	貸付期	貸付月数	貸付月額	貸付総計
2022年4月1日～2026年3月31日	48	50000	2400000	

返済条件(目安)	返済回数	返済額	返済総計
月賦分1 毎月27日	180	16769	16917
月賦分2 毎月27日	180	8384	8516
月賦分3 毎月27日	30	50355	50361
借付返済総計			3019908

**⑤** 返済条件(目安) 月賦分1 毎月27日

**⑥** 注：利率が未確定のため、返済条件(目安)は、上限利率の年3.0%(増額貸付部分は、年3.2%)で計算されています。確定した年利率について、貸付終了時に送付される通知でご確認ください。

**⑦** 返済条件(目安) 月賦分1 毎月27日

返済条件(目安)	返済回数	返済額	返済総計
月賦分1 毎月27日	180	16769	16917
月賦分2 毎月27日	180	8384	8516
月賦分3 毎月27日	30	50355	50361
借付返済総計			3019908

本人以外の連絡先

住所 〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29

電話番号 03-0000-1111 携帯電話番号 090-9999-9999

氏名 (機構 次郎) 印不要

おじ 昭和 56年 1月 1日生 \*\*\*

住所 〒 -

電話番号 \*\*\*\*\* 携帯電話番号 \*\*\*\*\*

氏名 \*\*\*\*\* フリガナ \*\*\*\*\*

おじ \*\*年\*\*月\*\*日生 \*\*\*

住所 〒 -

電話番号 \*\*\*\*\* 携帯電話番号 \*\*\*\*\*

氏名 \*\*\*\*\* フリガナ \*\*\*\*\*

おじ \*\*年\*\*月\*\*日生 \*\*\*

発行番号

・「保証依頼書(保証委託契約書)・保証料支払依頼書」(コピー不可)

104900

学校番号 104900

区分 00

学部学科 2006

学籍 No. 123456

2022/04/12 000001 (2022/04)

# 返還誓約書の内容確認



	返済期日	返済回数	初回返済額	初回返済	最終返済額
返済方法	月賦 毎月27日	180	16769	16769	16917
1	月賦返還選択時の総支払い額(利息込み)				3018568
併用返済	月賦分 毎月27日	180	8384	8384	8516
返還	半年賦分 毎年1・7月の27日	30	50355	50355	50361
2	併用返還選択時の総支払い額(利息込み)				3019908

選択された利率の算定方法：利率固定方式  
注：利率が未確定なため、返還の条件（目安）は、上限利率の年3.0%（増額貸与部分は、年3.2%）で仮計算しています。確定した年利率で計算した内容については、貸与終了時に送付される通知でご確認ください。

どちらかに  を付けてください。  
記入がない場合、自動的に「月賦返還」となります。

RQコードからJASSOのHPに飛べます！



# 返還誓約書を書く前にすること！

## 返還誓約書の種類

4種類あります。

「貸与奨学生のしおり(ダイジェスト版)」や、JASSOのHPに掲載されている「貸与奨学生のしおり(電子書籍版)」を確認し、作成してください。

返還誓約書の種類	「貸与奨学生のしおり(ダイジェスト版)」のページ	「貸与奨学生のしおり」のページ(JASSOのHP掲載)
第一種奨学金 機関保証	4～5ページ	32～33ページ
第二種奨学金 機関保証		34～35ページ
第一種奨学金 人的保証	6～7ページ	36～37ページ
第二種奨学金 人的保証		38～39ページ

# 返還誓約書を書く前にすること！

## ダイジェスト版の記入例を良く読んでから取り掛かって下さい

### 【記入例】第一種人的保証

●各自が署名・押印してください。  
(同一筆跡・同一印は不可)「奨学生本人」、「親権者(2)」は押印不要。

**返還誓約書**  
(奨学生用印欄の取扱いに関する留意点)

独立行政法人日本学生支援機構奨学費 用  
返還誓約書は、奨学生が独立行政法人日本学生支援機構から奨学費を受け取る際に提出するもので、奨学費の返還を約束するものです。返還誓約書は、奨学費の返還を約束するもので、奨学費の返還を約束するものです。

●印字内容が正しいことを確認してください。  
住所は現在住んでいる住所です。ただし、添付書類に「住民票」と印字されている場合は、住民票に記載された住所です。  
「採用種別」は、あなたの採用種別が印字されています。

●奨学生本人  
印字内容が正しいことを確認してください。  
住所は現在住んでいる住所です。ただし、添付書類に「住民票」と印字されている場合は、住民票に記載された住所です。  
「採用種別」は、あなたの採用種別が印字されています。

●返還の条件(目安)  
貸与の条件(予定)で貸与を受けた場合の返還の条件(目安)が印字されています。  
返還期限は、本欄の(宛先払い)欄の金額となります。

●印字例  
氏名: 奨学太郎  
住所: 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1  
学号: 6XX-XX-XXXXX  
生年: 20XX年 8月 1日  
性別: 男  
学費: 51,000円  
奨学費: 24,480,000円

●印字例  
氏名: 奨学春子  
住所: 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1  
学号: 6XX-XX-XXXXX  
生年: 20XX年 8月 1日  
性別: 女  
学費: 51,000円  
奨学費: 24,480,000円

2024年度返還誓約書の記入例

●奨学費の活用方法  
奨学費をどのようにして返還するかを選択した返還方式(宛先払方式)が印字されています。  
●奨学費の返還期限  
奨学費の返還期限が印字されています。  
●奨学費の返還方法  
奨学費の返還方法が印字されています。

●連帯保証人  
あなたが貸与を受けた連帯保証人(扶養親族)が印字されています。  
●保証人  
あなたが貸与を受けた保証人(扶養親族)が印字されています。  
●親権者  
あなたが貸与を受けた親権者が印字されています。

**必ず月額返還1又は併用返還2を選択し、チェックボックスに✓を記入してください。**

選択した返還方法は変更できませんので十分検討して✓を記入してください。

**【署名】**

- ・印鑑登録証明書等の表記のとおり署名してください。印鑑登録証明書が白字体の場合は白字体のまま署名。外国籍の方でアルファベットで表記されている場合はアルファベットで、アルファベットと漢字が併記されている場合はアルファベットが漢字のどちらかで署名。

**【記入上の注意】**

- ・黒又は青のボールペンを使って各自が署名・記入してください。ただし、消せるボールペンの使用は認められません。
- ・連帯保証人及び保証人の印は実印(添付する印鑑登録証明書と同一印)を使用し、朱肉で鮮明に押してください。不鮮明の場合は、再提出となります。
- ・記入を誤った場合は、誤った部分を二重線で消し、各欄内に正しい事項を記入してください。署名を誤った場合は、フルネームを二重線で消し、再度正しい署名を行ってください。ただし、連帯保証人・保証人の欄を訂正する場合は、二重線の上に実印を訂正印として押印してください。修正をする際、紙貼り、修正液、字消し等を使用すること、なぞり書きをすることは認められません。
- ・印字事項を訂正する場合は、学校へ申し出てください。  
※訂正方法の詳細は【訂正例】40～41ページを参照してください。

**【返還誓約書】**

- ・無効の場合は、印字されていません。無効のために空欄となっている場合は、訂正不要です。

# 返還誓約書 記入する時の注意点

① 黒または青のボールペン (消せるボールペン不可)

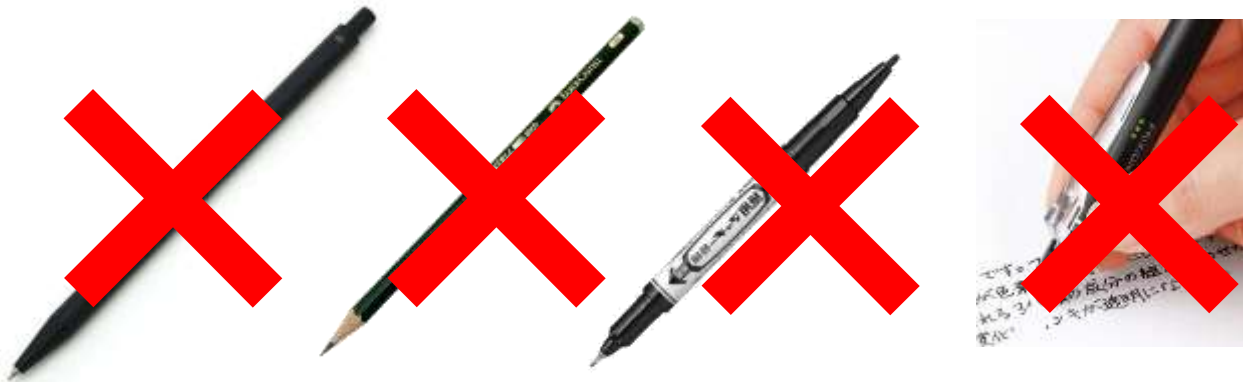
で記入する事。

なぞり書きNG!

インクが出るか事前確認!



黒or青ボールペン



シャーペン、鉛筆、マジック、消せるペン

※書き誤った部分を削る、修正液を使う、上から紙を貼る等による訂正は不可。

**返還誓約書**  
(兼個人借用情報の取扱いに関する同意書)

【第二種機関保証】

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿  
私は、独立行政法人日本学生支援機構学費貸与金を下記のとおり借用いたします。  
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与学費規程その他の諸規程によって  
規定した事項を遵守し、「借学生のしおり」記載の取扱いにいたがいで返還することを誓約し  
ます。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機関」という）に提出した個人番号につい  
ては、裏面記載の範囲で機関が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人借用  
情報同意事項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学費貸与金は、  
第二種奨学金（利息付）であり、機関保証を選択しました。

令和 4年 4月 1日

借入金額 ￥ 2 4 0 0 0 0 0 0

奨学生番号 822-04-000000 CD 7 001 採用種別 予約  
在学校 日本学生支援大学  
住所 〒 135 - 8630  
東京都江東区青海 2-2-1  
奨学生 本人 電話番号 03-1111-1111 携帯電話番号 090-0000-0000  
性別 男 生年 平成 15 年 11 月 11 日生  
2022 年 4 月 - 2026 年 3 月 48 月 50000円 2400000円

①自分が署名！

②どちらか選択！

本人以外の連絡先  
住所 〒 153 - 8503  
東京都目黒区駒場 4-5-29  
電話番号 03-0000-1111 携帯電話番号 090-9999-9999  
生年 昭和 56 年 1 月 1 日生  
印不要  
本人以外の連絡先  
住所  
電話番号  
氏名  
性別  
生年  
住所  
電話番号  
氏名  
性別  
生年  
住所  
電話番号  
氏名  
性別  
生年  
住所  
電話番号  
氏名  
性別  
生年  
住所  
電話番号  
氏名  
性別  
生年

③本人以外の連絡先  
になってくれた人が  
署名！

- ① 他者と同一の筆跡は、一切認められません。  
絶対に各自が署名をすること。同一筆跡は採用取消。
- ② 印字内容にミスがないか、必ず確認すること。

# 機関保証 保証依頼書を書く

## 保証依頼書

令和6年4月1日

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の奨学金の貸与を申し込むにあたり、機構に対するインターネットによる奨学金中心の個人情報又は奨学金申請書の記載内容並びに保証書の記載内容により申込みをする奨学金の貸与（返還）について申すことを前記記載の保証委託約章に同意したうえで、公益財団法人日本国際教育支援協会に委託します。

氏名	住所	生年月日
〒	〒	年 月 日

住所は今住んでいる所の住所を書いてください。

## 返還誓約書

【第二種機関保証】  
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿  
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金貸与金を下記のとおり借用いたします。つきましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学金貸与費学費その他の諸経路によって返済した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。また、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人参考については、裏面記載の取扱いが個人参考を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意事項」を承認し、個人信用情報におお、私が借用した学費貸与金は、第二種奨学金（利息付）であり、機関保証とさせていただきます。

借用金額 ￥ 2 4 0 0 0 0 0

奨学生番号 822-04-000000 CD 7 001 採用種別 予約  
在学校 日本学生支援大学  
住所 〒 135-8630 東京都東区青海 2-2-1  
奨学生番号 03-1111-1111 携帯電話番号 090-0000-0000  
氏名 (奨学 太郎) フォン 2372 7 999  
署名

平成 15 年 11 月 11 日生 性別 男

返済の条件	貸与期間		返済回数	約前借入金	前借金	前借残借金
	貸与開始	貸与終了				
2022年4月～2026年3月	48	50000	2400000			
返済の条件	返済期日	返済回数	約前借入金	前借金	前借残借金	
月賦返済	毎月27日	180	16769	16769	16917	
1	月賦返済開始時の返済日(前) (利息込み)				3018568	
2	月賦返済開始時の返済日(前) (利息込み)	180	8384	8384	8516	
3	月賦返済開始時の返済日(前) (利息込み)	30	50355	50355	50361	
4	月賦返済開始時の返済日(前) (利息込み)				3019908	

選択された利率の算定方法：利率算定方法  
注：利率が未確定なため、返還の条件(目安)は、上限利率の年3.0% (増額貸与部分は、年3.2%) で仮計算しています。確定した年利率で計算した内容については、貸与終了時に送付される通知でご確認ください。  
【参考】令和 4 年 3 月貸与終了者に実際に適用された利率(年0.268%、増額貸与部分は年0.468%)で計算した場合の返済額(※この利率があなたに適用されるわけではありません)。

令和6年4月1日



**赤枠内を学生本人がすべて記入すること。**  
**※本人以外が書いたものを支援機構に提出した場合、採用取消になります。**



## 保証依頼書

① 保証料

① 返還誓約書に書いてある日付！

公益財団法人  
日本国際教育支援協会理事長 殿

申込日 令和 ① 月 日  
(返還誓約書に印字された日付を記入)

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の奨学金の貸与を申し込むにあたり、機構に対するインターネットによる奨学金  
することを  
また、本  
② 併用の人、第1種、第2種の番号かき分けて！  
せん。

学 校 名	学部・課程・分野	学科・専 研究科	奨学生番号
			②
学校の種類	大学(学部) ・ 大学院 ・ 短期大学 ・ 高等専門学校 ・ 専修学校(大学等)		学籍番号 ③
フリガナ			(平成・昭和)
氏 名		生 年	
現 住 所	〒		
電 話 番 号			
携 帯 電 話			

③ 学籍番号の記入漏れ！！

**赤枠で囲った①②③の不備が本当に多い！この後すぐに書いてください！**



# 人的

## 返還誓約書の書き方

③-2 : 連帯保証人の印鑑証明  
と同じ印を押してもらう!

③-1 : 連帯保証人になっ  
てくれた人が署名!

- ① 他者と同一の筆跡は、一切認められません。  
絶対に各自が署名をすること。同一筆跡は採用取消。
- ② 人的保証は、印鑑証明書と同じ印鑑を押印すること (○の所)  
印鑑証明と異なる印鑑の使用はNG。
- ③ 印字内容が連帯保証人、保証人の印鑑証明と同じ住所か確認

④-2 : 保証人の印鑑証明  
と同じ印を押してもらう

# 人的保証 ※保証人が65歳以上 or 4親等以外の親族の人

## 返還保証書

## 返還誓約書

令和5年4月1日

令和5年4月1日

氏名 **神戸 学太郎**  
(当該人物の署名押印、印は実印)

生年月日 **昭和20年 1月 1日生**  
(当該人物の生年月日を記入)

関係 **祖父**  
(続柄を記入)

1. 奨学生氏名 <b>奨学 太郎</b> <small>(奨学生本人の氏名を記入)</small>	2. 奨学生番号 <b>831-04-000000</b> <small>(奨学生番号を記入)</small>	3. 奨学生生年月日 <b>平成15年11月11日生</b> <small>(奨学生本人の生年月日を記入)</small>
--	---	---

区分	金額	認定基準 及び 証明書類 (すべてコピー可)
I 給与所得者の場合 ※年間収入金額で判定	万円	年間収入金額が320万円以上 ・所得割率(控除後のもの)・年金払込通知書(直近のもの)等
II 給与所得者以外の場合 (給与所得以外+給与所得のもの含む) ※年間所得金額で判定	万円	年間所得金額が320万円以上 ・確定申告書(所得割率(控除後のもの)・所得証明書(直近のもの)等
III 預貯金や不動産などの資産を有している場合 ※合計額で判定	万円	預貯金・有価証券・不動産等の資産総額(返還残額)以上 ・預貯金残高証明書(発行されたもの)・有価証券簿(発行されたもの)・不動産登記簿(発行されたもの)等に発行されたもの ※資産が共有名義の場合は、部分割合により該当者名義の資産額が認定される(直近のもの)等
IV IとIIを組み合わせた場合	万円	Iの所得者以外+IIの所得者以外(給与所得以外)の合計額が320万円以上 ・金額を積算するすべての証明書類

**認定条件をクリアできる  
いずれかの該当項目を1個所記入する**

【第二種機関保証】  
 (要個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿  
 私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借用いたします。つきましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学金貸付その他の諸規程によって承認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがって返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)に提出した個人信用情報について、独立行政法人日本学生支援機構が個人信用情報を利用することに同意します。また、貴国の「個人信用情報同意書」に同意します。なお、私が借用した学費貸付金は、第二種奨学金(利息付)であり、返済開始日を承認しました。

借入金額 **¥ 2 4 0 0 0 0 0 0**

奨学生番号 **822-04-000000**

住所 **東京都江東区青海 2-2-1**

奨学生氏名 **(奨学 太郎)**

生年月日 **平成 15 年 11 月 11 日生**

性別 **男**

**印鑑登録証明書**

登録印影	氏名/名前	SHIN TARO 神 太郎
	通称	神戸 学太郎
	生年月日	昭和55年(1975年) 5月 1日
	住所	東京都新宿区市谷本村町10-7
	備考	

この写しは、登録されている印影と相違ないことを証明する。

平成24年(2012年)4月9日  
 神戸市中央区長

**返還保証書は保証人が全部書く!**

**連帯保証人・保証人の印は誰が見てもはっきりと押印されていることが重要です。**

鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

**連帯保証人・保証人に返還誓約書へ押印してもらう時は、**

- ① 本本当に印鑑登録証明書と同じ印鑑か確認する
- ② 押印の練習をしてもらってから、返還誓約書に押してもらう

あなたが  
入力ミスをして

もし、

返還誓約書に  
印字されている内容が  
間違っていたら



# 返還誓約書の不備を訂正するとき

※第一種奨学金において、下記は「定額返済方式（奨学期に応じた返済回数で返済された制約会で返済する方式）」又は「所得連動返済方式（所得が所得に応じて返済した制約会で返済する方式）」のうちから、あなたが選択した返済方式が押印されています。  
 ※第二種奨学金においては、全て奨学期に応じた返済回数で返済された制約会で返済する方式による返済となります。

欄外の押印はNG

例① 

※本人が未成年者（22歳未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び債権の放棄等を承認し、同意のうえ、実印の欄にそれぞれ親権者とは、氏名に記された親権者のことです。親権者がいない場合には、未成年後見人が同様に署名してください。

例② 一部訂正はNG



例③ 引っ付くのNG

例①：連帯保証人、保証人の実印は欄内に押印すること。

欄外の押印は認められません。

例②：訂正箇所がある時は、誤り部分を含む全てに二重線を引き、実印を訂正印として押し、余白に正しい内容を記載する。

例③：署名と押印は絶対に被らないように注意してください。

# 返還誓約書の訂正と、訂正届の訂正例

- 訂正印は押印欄の印(連帯保証人なので、実印になります)を使用してください。訂正用の豆印などは認められません。
- 訂正後の住所が印鑑登録証明書と一致しているか確認してください。
- 訂正をする際は、該当箇所を頭から全て二重線で消し、余白に全て記入をしてください。

【第二種】  
返還誓約書  
本人  
氏名 奨学 太郎  
生年月日 平成 10 年 11 月 11 日 性別 男  
住所 東京都目黒区駒場 4-5-29  
〒151-8503  
電話番号 03-0000-9999

連帯保証人  
氏名 奨学 一郎  
生年月日 昭和 37 年 2 月 2 日  
住所 福岡県福岡市中央区大名 2-9-27  
〒810-0041  
電話番号 092-000-0000

連帯保証人  
氏名 機構 明子  
生年月日 昭和 41 年 4 月 4 日  
住所 東京都目黒区駒場 4-5-29  
〒151-8503  
電話番号 03-0000-1234

自分の欄は  
間違いがなかった

連帯保証人の欄は  
・郵便番号  
・住所  
・家の電話番号  
が間違っていた

# 返還誓約書の訂正と、訂正届の訂正例

【様式25-1】(表面) ※記入方法は裏面参照 返還誓約書記載事項訂正届(成年者用) ※申込書は様式25-2を添付してください。 610～、810～  
独立行政法人日本学生支援機構理事 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正(変更)又は新規に通知した内容をご入力ください。

この用紙の欄目のみは訂正(変更)・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正(変更)・新規追加を行ってください。	(右)返還誓約書 返還誓約書 返還誓約書	(本人)返還誓約書 返還誓約書 返還誓約書	訂正届記入日	令和6・4・22	返還誓約書番号	817-04-00000000	学籍番号		
			住居別に記載の住所	〒 -	電話番号	-			
			フリガナ	ショウガク タロウ	生年月日				
			氏名	奨学 太郎	※返還誓約書の訂正(変更)には別途学籍番号が必要です(この用紙に記入する際には正しい(変更後の)内容で記入してください。)				
	訂正(変更)がある場合は該当に○印を付けて下さい。		郵便番号・住所・電話番号・携帯番号		電話番号	-	携帯番号	-	
	返還誓約書上で訂正(変更)・新規追加はできません。	(人的保証人)返還誓約書 返還誓約書 返還誓約書	(人的保証人)返還誓約書 返還誓約書 返還誓約書	現住所	〒 810 - 0041 福岡 福岡市中央区大名2-9-27	電話番号	092 - 000 - 0000	携帯番号	080 - 0000 - 0000
				フリガナ	ショウガク イチロウ	※「誓約日」(返還誓約書「誓約書欄」の上欄に印字)の時点で返還誓約書が未成年の場合で、欄番号1に訂正(変更)がある場合のみ、この欄番号1欄に記入してください。			
				氏名	奨学 一郎	性別	父	住所コード	1111
				訂正(変更)事由	誤登録による住所・電話番号訂正のため		※詳細については裏面参照のこと		
	新規追加があった人物の欄を全て記入(原則本人の人物)が記入)	(人的保証人)返還誓約書 返還誓約書 返還誓約書	(人的保証人)返還誓約書 返還誓約書 返還誓約書	住所	〒 -	電話番号	-	携帯番号	-
フリガナ					生年月日	年 月 日	勤務先名		
氏名					性別		勤務先		
訂正(変更)事由						※詳細については裏面参照のこと			
(機関保証人)返還誓約書 返還誓約書 返還誓約書	(機関保証人)返還誓約書 返還誓約書 返還誓約書	(機関保証人)返還誓約書 返還誓約書 返還誓約書	現住所	〒 -	電話番号	-	携帯番号	-	
			フリガナ		生年月日	年 月 日	※返還誓約書本人以外でなければなりません。		
			氏名		性別		住所コード		
			訂正(変更)事由			※詳細については裏面参照のこと			

※この用紙は返還誓約書(誓約書)2019年度以降の返還誓約書(返還誓約書)に適用されます。ただし、マイナンバー未通知者は返還誓約書に記載の住所です。  
 ※この用紙は返還誓約書(誓約書)2019年度以降の返還誓約書(返還誓約書)に適用されます。ただし、マイナンバー未通知者は返還誓約書に記載の住所です。  
 ※この用紙は返還誓約書(誓約書)2019年度以降の返還誓約書(返還誓約書)に適用されます。ただし、マイナンバー未通知者は返還誓約書に記載の住所です。  
 ※この用紙は返還誓約書(誓約書)2019年度以降の返還誓約書(返還誓約書)に適用されます。ただし、マイナンバー未通知者は返還誓約書に記載の住所です。  
 ※この用紙は返還誓約書(誓約書)2019年度以降の返還誓約書(返還誓約書)に適用されます。ただし、マイナンバー未通知者は返還誓約書に記載の住所です。  
 ※この用紙は返還誓約書(誓約書)2019年度以降の返還誓約書(返還誓約書)に適用されます。ただし、マイナンバー未通知者は返還誓約書に記載の住所です。



# 返還誓約書記載事項訂正届の書き方

## 【表面】

## 【裏面】

- ① 「返還誓約書記載事項訂正届」の提出だけでは訂正はできません。必ず返還誓約書上でも訂正を行ってください。
- ② 返還誓約書上で訂正があった人物の欄は、全て該当人物が記入すること。
- ③ 併用している人が両方間違っている人は、1種・2種両方の分を書いて提出する。

記入時の注意点が書いてあるのでよく読んで下さい

**提出する前に  
必要書類を確認しよう**

# 貸与奨学金：提出時確認シート

返還誓約書類 提出時確認シート(学校控え)				
<b>機関</b> ( ) 月(期)				
書類 1巻・2巻	学籍番号	学年	学部	
	氏名	本人番号		
提出書類		チェック欄		
		第1巻	第2巻	
返還誓約書		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
保証状原書・保証料支払依頼書		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
【添付前のみ】				
学生本人の住所票(原本)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

返還誓約書類 提出時確認シート(本人控え)				
<b>機関</b> ( ) 月(期)				
書類 1巻・2巻	学籍番号	氏名		
提出書類		チェック欄		
		第1巻	第2巻	
返還誓約書		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
保証状原書・保証料支払依頼書		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
【添付前のみ】				
学生本人の住所票(原本)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

枠内を記入  
してください

## 【注意点】

- ・ この用紙は、皆さんが必要書類を漏れなく提出しているかチェックする際に必要な書類です。
- ・ 必ず返還誓約書の提出時にこの用紙も一緒に提出してください。
- ・ 毎年記入漏れが多いです。必ず太枠内を記入してから提出してください。

機関保証制度を選択した人が、  
提出するのはこちらの書類です。

	必要書類
1	返還誓約書提出時確認シート
2	返還誓約書
3	保証依頼書
※	返還誓約書に訂正がある人は「返還誓約書記載事項訂正届」も提出。

**【注意点】**

- ・ 1種、2種両方採用者は必要書類を2部ずつ用意

人的保証制度を選択した人が、  
提出するのはこちらの書類です。

必要書類	
1	返還誓約書提出時確認シート
2	返還誓約書
3	連帯保証人の印鑑登録証明書 (コピー不可)
4	連帯保証人の収入に関する証明書類 (コピー可、直近の1年間の収入が分かるもの)
5	保証人の印鑑登録証明書 (コピー不可)
※	返還誓約書に訂正がある人は「返還誓約書記載事項訂正届」も提出

## 【注意点】

- ・ 1種、2種両方採用者は必要書類を2部ずつ用意
- ・ 保証人が65歳以上 or 4親等以外の親族の人は、  
別途「返還保証書」と「証明書類」も忘れずに出してください。



# 返還誓約書の提出日について

**貸与奨学金を採用になった人必須!**

**【受付時間】**

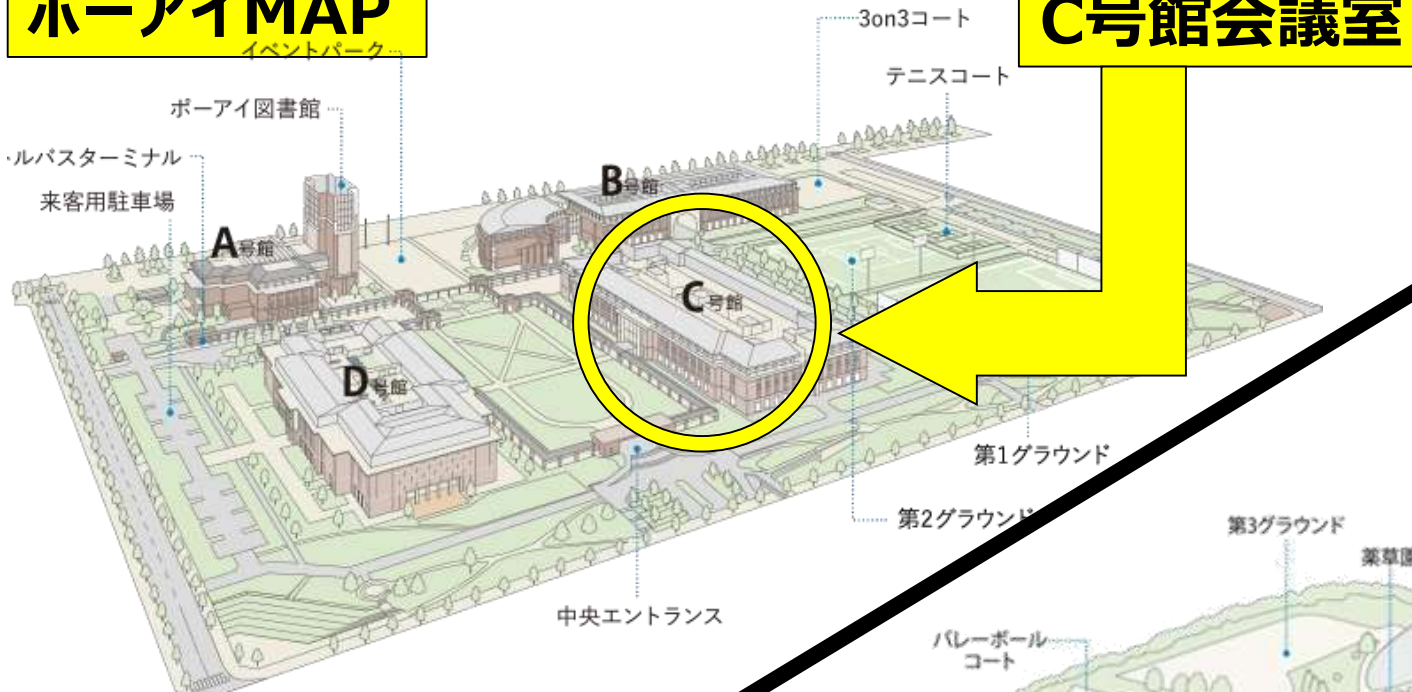
**10時30分～14時00分**

提出日	所属キャンパス	提出場所
<b>7/10 (水)</b>	KPC	C号館会議室
	KAC	11号館会議室

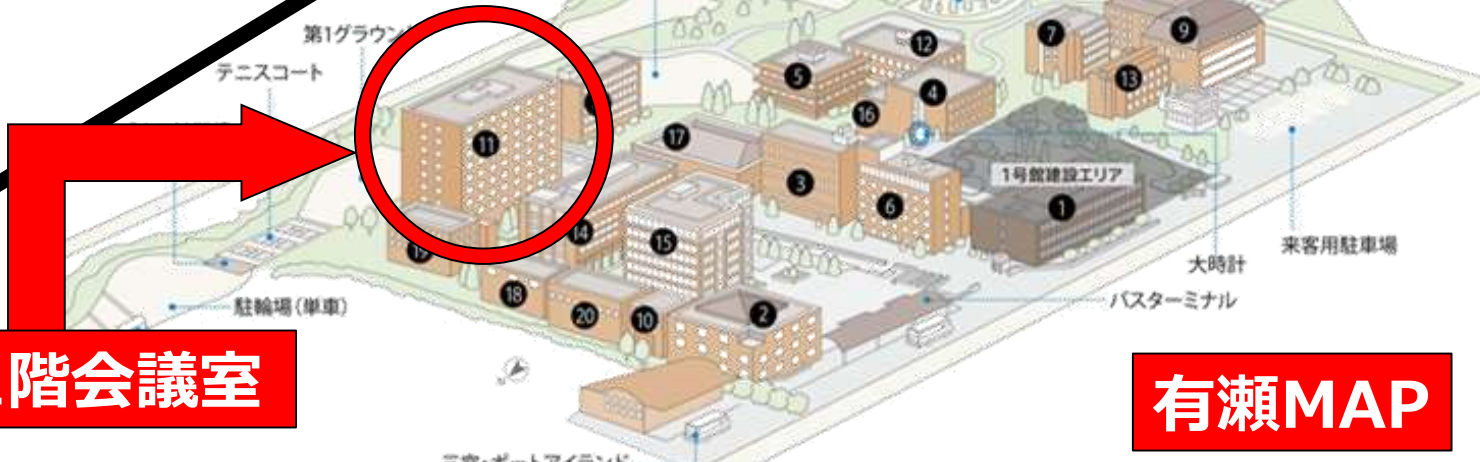
# 返還誓約書 提出会場MAP

## ポーアイMAP

イベントパーク



## C号館会議室



## 11号館 1階会議室

## 有瀬MAP





# 今回する手続きのおさらい

## 貸与奨学金採用者がすること

- ・ 返還誓約書などの手続き書類の提出

## 給付奨学金採用者（自宅外通学）がすること

- ・ 「通学形態変更届」と必要書類の提出

## 全員がすること

- ・ ガクシーの登録・連携とアプリのダウンロード
- ・ スカラネット・パーソナルの登録

7/14(日)  
まで！

## 手続きを怠った場合について

**必要書類が  
期日までに提出できない場合は  
奨学金の振込みが止まり、  
採用が取り消されます。  
十分に注意してください。**